

バーチャル渋谷・大阪で開催される「バーチャルハロウィーン 2023」を J:COM のサービス訴求キャラクター “ざっくう” がジャック

JCOM 株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、2023年10月27日(金)より都市運動型メタバース「バーチャル渋谷」「バーチャル大阪」で開催される「バーチャルハロウィーン 2023」に参画し、J:COM のサービス訴求キャラクター “ざっくう”によるバーチャル渋谷 MODI エリアジャックを行います。



<イメージ>

バーチャルハロウィーン 2023 は、2020 年より KDDI、一般社団法人渋谷未来デザイン、一般社団法人渋谷区観光協会が開催するバーチャル空間でのイベントです。ハロウィーン期間中、リアルな世界では、渋谷駅周辺を中心とした「路上飲酒に伴う通行の妨げ」「ポイ捨てによるごみの散乱」「騒音」などが課題となっており、主催する3社は渋谷区と連携しながら、リアルな街以外での楽しみ方として、“Stay Virtual”というテーマのもとバーチャルの渋谷で楽しめる本イベントを開催し、延べ 130 万人以上が参加しています。

J:COM は、リアルな世界で行われるハロウィーンによる社会問題の解決と、これから社会実装が進んでいく「メタバース」や「NFT」「Web3」といった新しい概念やテクノロジーを、お客さまが身近に感じていただく機会をお届けしたいと考え、この度のバーチャルハロウィーン 2023 にイベントパートナーとして参画いたします。

本イベントでは、多くのお客さまが身近に感じていただけることを目的に、今年 20 周年を迎えた “ざっくう” とリアル世界ではできない、さまざまなふれあい体験を提供します。

J:COM が提供するエリアでは、巨大“ざっくう”が登場し来場者が直接、触れ合えるエリアや、渋谷 MODI エリアでは、アバターすべてが“ざっくう”になる、エリアジャックを行います。さらに“ざっくう”NFT の発行など、“ざっくう”を通じて新しいテクノロジーを体験していただけます。

J:COM は、これからもデジタル社会がもたらす新たなエンターテインメント体験や快適で便利な生活を、誰もが簡単に利用できる社会を目指し、さまざまな取り組みを通じて、「あたらしいを、あたりまえに」を実現していきます。

実施概要

| | |
|-------|--|
| 実施期間 | 2023年10月27日(金)～10月31日(火) |
| 実施場所 | バーチャル渋谷 および バーチャル大阪 |
| 参加方法 | バーチャル渋谷・大阪は、VR デバイス、スマートフォン、PC/Mac からご参加いただけます。 cluster の無料アカウント作成と、ご利用されるデバイス用の cluster アプリのインストールが必要です。 cluster アカウント作成: https://cluster.mu/ cluster アプリダウンロード: https://cluster.mu/downloads |
| 参加費用 | 無料 |
| 特設サイト | https://alpha-u.io/event/halloween23 |

J:COM エリアについて

【イントロダクション】

全国各地に存在している、もののけである“ざっくう”たちは、20周年に全国から集合してお祝いをしたいと考えていました。そして、バーチャルの世界ならどこにいてもみんなが集まれるということに気がついた“ざっくう”たちは、ついにバーチャルハロウィーンの渋谷に集合することにしたのです。

【“ざっくう”体験コンテンツ】

① バーチャル渋谷・大阪での巨大“ざっくう”オブジェクトが登場
リアル世界には存在しない巨大“ざっくう”オブジェクトを渋谷・大阪の街の中心に設置します。お腹に登ったり、一緒に写真を撮ったり、巨大“ざっくう”と触れ合えます。全国の“ざっくう”たちはこの巨大“ざっくう”を目印に集まってきます。



② 渋谷 MODI エリアを“ざっくう”がジャック！スタンプラリーも実施

バーチャル渋谷内の MODI エリアを“ざっくう”がジャック。このエリアに来たユーザーはすべて、“ざっくう”に仮装されます。エリア内ではスタンプラリーも開催します。

③ ハロウィーンフェス限定の“ざっくう”アバターも登場

“ざっくう”アバターを着てバーチャルハロウィーンをお楽しみください。

④ “ざっくう”NFT

MODI エリアに集合した記念に限定 NFT を配布します。この期間中に MODI エリアのみでしか入手できない“ざっくう”×渋谷×ハロウィーンをモチーフにした記念 NFT をぜひ GET してください。



JCOM 株式会社について <www.jcom.co.jp/>

JCOM 株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995 年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの 11 社 65 局を通じて約 563 万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホーム IoT 等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約 2,229 万世帯です。番組供給事業においては、14 の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は 2023 年 3 月末現在の数字です。

(参考)

バーチャル渋谷のハロウィーンイベントは、渋谷区後援のもと、KDDI、一般社団法人渋谷未来デザイン、一般財団法人渋谷区観光協会が開催します。バーチャル大阪のハロウィーンイベントは、大阪府と大阪市協力のもと、バーチャル大阪を運営する KDDI、未来大阪プロジェクトが開催します。イベント・コンテンツの詳細は、順次特設サイト(<https://alpha-u.io/event/halloween23>)でお知らせします。

■「バーチャル渋谷」概要

今年で4周年を迎える「バーチャル渋谷」は、KDDI、渋谷未来デザイン、渋谷区観光協会を中心に組成する「渋谷 5G エンターテインメントプロジェクト」が 2020 年 5 月に立ち上げた日本初の自治体公認の都市運動型メタバースです。2020 年 5 月のローンチ以降、「#渋谷攻殻 NIGHT by au 5G」や「バーチャルハロウィーン」、「シブハル祭」などバーチャルイベントを定期的に行っています。世界中から延べ 130 万人以上が参加し、第 7 回 JACE イベントアワード最優秀賞、経済産業大臣賞や Spikes Asia 2021 Silver などさまざまな賞を受賞しています。

<https://vcity.au5g.jp/shibuya>

■「バーチャル大阪」概要

「バーチャル大阪」は 2025 年開催の大阪・関西万博に先がけ、大阪の都市の魅力を国内外に発信しています。“City of Emergence”(創発する都市)をテーマに、さまざまな人が集まり、一人ひとりの新たな体験や表現を通じ、大阪の新たな文化の創出・コミュニティの形成にも寄与することを目指しています。

<https://www.virtualosaka.jp/>